

ホクレン ディスタンスチャレンジ 2023

士別大会 士別市陸上競技場

7/1(土)

士別

毎年恒例の北海道内を転戦するホクレン・ディスタンスチャレンジが始まり、第1戦となる士別大会に3名の選手が出場しました。長く続いた不調から抜け出した花野選手は自己記録を更新しようと積極的にレースを進めました。レース中の強風もあって記録更新はなりませんでしたが、ラストパートも利いて3位でゴール。次戦に期待が持てる走りでした。初めて10000mに挑戦した佐々木瑠衣選手、4回目の挑戦となった芽衣選手とともに、うまくレースの流れに乗ることができませんでしたが次戦での巻き返しを誓っていました。



5000m 花野 桃子選手

3位/18名 16分23秒96



今回のレースは16分00秒のペースメーカーについて走りました。前半から動きに余裕を持たず、中盤にペースが落ちてしまい力不足を感じましたが、その中でもラストの粘りを出せたことは今後につなげられると思います。今回走ったことで課題が明確になったので、次の深川大会では前半は余裕を持って走り、タイムを縮められるように頑張ります！
応援ありがとうございました。



10000m 佐々木 瑠衣選手

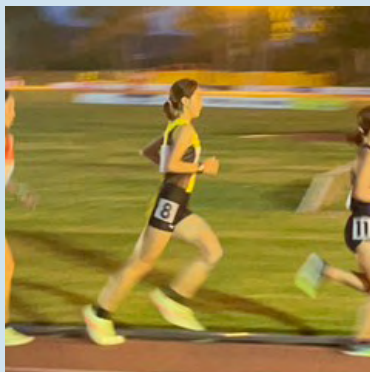
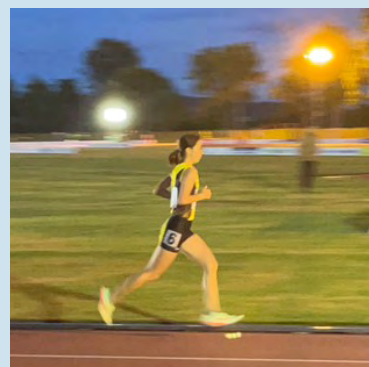
8位/13名 34分27秒69

今回のレースは初の10000m挑戦だったので、行けるところまで行こうという気持ちで臨んだつもりでしたが、前半で躊躇してしまい、

とてももったいないレースをしてしまいました。

10000mに向けての練習はやってきましたが、実際にレースを経験することはかなり大切だと感じたので、今回の経験を無駄にせず、今後、必ずリベンジしたいと思います。

この後もレースは続くので、一戦一戦状態を上げていって、収穫のあるレースができるように頑張ります！



10000m 佐々木 芽衣選手

10位/13名 34分39秒14



今回のホクレン大会初戦の10000mは、正直、良い流れで大会を迎えることができず、出場するかどうか迷った時もありましたが、自分の中で今後につながるものを掴みたくて出場を決意しました。

タイムとしては全く戦えるレベルのものではありませんが、レース全体を通して、集団の中でリズムを作って、最後まで集中力を切らさずに走れたことは、プラスになったと思います。

ホクレン大会では、あと2レース挑戦できるチャンスがあるので、ここから1レース1レース調子を上げていき、失敗を恐れずに、自分にとって自信になるレースができるように頑張りたいと思います。

応援ありがとうございました!!



日立女子陸上競技部事務局